

額な治療費のかかる特定不妊治療について助成を始めます。子どもをもちたいと願うご夫婦の経済的負担を軽減し、子どもを産みやすい、育てやすい環境をつくります。児童虐待を予防するため、総合支援拠点の令和3年度開設に向けた準備を進めます。

銚子ジオパーク活動の支援

銚子ジオパークは4年に一度の再認定審査が今年秋に行われます。日本ジオパークとしての必要な体制整備に努めます。

地域経済の活性化

地域を担う人材を確保するため、異業種交流やビジネスマッチングに取り組みます。新たに事業拠点を設ける民間事業者や事業の拡充・継続を目指す地元事業者に対して、企業立地等促進補助制度による支援を行います。

銚子電力

銚子市の恵まれた自然環境を活かし再生可能エネルギーの活用を推進しま

す。銚子電力株式会社は、市内で発電された電力を地域で消費する再生可能エネルギーの地産地消や事業収益の地域還元に取り組んでいます。

障害者福祉の充実

4月に開設する「あおぞら三崎」に「地域生活支援拠点」を設置します。地域生活支援拠点では、「断らない相談支援」の理念のもと、24時間の包括的な相談支援体制を構築してまいります。

市立病院の診療体制強化

市立病院は患者に寄り添った医療が提供され、令和元年度も病床稼働率は高い水準を維持しています。香取海匠保健医療圏で不足する、脳卒中などの患者を対象とした回復期リハビリテーション病棟の開棟を目指します。

消防・防災体制の強化

津波・洪水・土砂災害・避難情報などを取り入れた総合的なハザードマップを作成し、全戸配布をいたします。消防署の高規格救急自動車の更新整備

を行います。最新鋭の資機材を活用して救命率の向上、救急体制の充実強化を図ります。

地域おこし協力隊の活用

移住・定住促進策の一つとして地域おこし協力隊を活用します。都市地域から人材を積極的に誘致し、「地域おこし協力隊員」として委嘱します。

多文化共生のまちづくり

銚子市には、2千人を超える外国人住民が生活しています。新たな日本語教室の設置を目指します。外国人住民が生活する上で、必要な日本語や生活のルールなどを学ぶ場づくり、地域住民と交流する場づくりを進めます。

公共施設などの再編

市庁舎、青少年文化会館、体育館などの主要公共施設のあり方については、優先的に検討していきます。

